

# 農山漁村発イノベーション事例集



令和2年12月

MAFF

# コンセプト

## 【趣旨】

農山漁村には、農林水産物、農地・農業用水、自然環境、動植物、景観、伝統文化等のさまざまな地域資源があり、農林水産省では、これらを活用した6次産業化、農泊、農福連携、ジビエの利活用など、主に1次産業を起点とした取組を推進してきたところです。

今後は、健康医療、スポーツ、芸術など、1次産業以外の他産業を起点とした新たなビジネス展開も含めて促進すべく、「農山漁村発イノベーション」の推進に取り組んでいくこととしています。

## 【農山漁村発イノベーションとは】

人口減少が進む農山漁村において、所得と雇用機会を確保するため、農山漁村を舞台に、活用可能な地域資源を発掘し、磨き上げた上で、他分野と組み合わせることにより、新たな価値を創出する取組のこと。

## 【構成】

農山漁村発イノベーションの結果、所得と雇用機会の確保を実現し、移住・定住にも寄与している事例等を主に取り上げ、経時的な一連の取組のプロセス（一部）もあわせて整理しました。

※ 主に団体の取組としては、ビジネス部門、コミュニティ部門、両部門かで分類。

※ イノベーションの概念のとらえ方は必ずしも一元的ではなく、現時点で認識されていない新たな事例が大小を問わず今後創出されていくことを期待しています。こうしたことも踏まえて、今回の収集は第1弾とし、今後、適宜追加・改訂していくことを予定しています。

# 概要

## 事例団体（ブロック別）

北海道	3 団体
東 北	1 0 団体
関 東	1 2 団体
北 陸	1 1 団体
東 海	1 2 団体
近 畿	1 5 団体
中 四	1 4 団体
九 州	1 4 団体
沖 縄	2 団体
合計	9 3 団体

## 取組部門

ビジネス	2 9 団体
コミュニティ	3 8 団体
ビジネス及び コミュニティ	2 6 団体
合計	9 3 団体

## 分野の組合せ

	農業	林業	水産業
食品	5 6 団体	2 団体	2 団体
ジビエ・鳥獣	7 団体	1 団体	
観光	4 0 団体	5 団体	3 団体
福祉	2 1 団体	1 団体	
教育	2 1 団体	2 団体	1 団体
移住・定住	7 団体	—	—
生物多様性	2 団体	—	—
環境	1 団体	—	—
エネルギー	4 団体	1 団体	—
健康医療	5 団体	1 団体	—
スポーツ	2 団体	1 団体	—
芸術・文化	3 団体	—	—
歴史・文化	2 団体	1 団体	1 団体
情報通信	6 団体	—	1 団体
合計	1 7 7 団体	1 5 団体	8 団体



# 目次

整理番号	団体名	所在地	取組概要	取組部門		分野の組合せ(農山漁村×)																活用している資源	スタートした取組			
				ビジネス	コミュニティ	個人	農業	林業	水産業	食品	ジビエ・鳥獣	観光	福祉	教育	移住・定住	生物多様性	環境	エネルギー	健康・医療	スポーツ	芸術・文化		歴史・文化	情報通信	農林水産業	その他
21	特定非営利活動法人 越後妻有里山協働機構	新潟県十日町市	女子サッカー選手など多様な人材による棚田保全、アートによる地域活性化、新たなライフスタイルの提案	○	○		○			○								○	○			棚田・農村集落	○			
22	あがの会	新潟県阿賀野市	若手異業種の経営者と農家がそれぞれの経営資源を連携、お互いの課題解決を図ることによる地域振興。	○			○															農林水産物		○		
23	朱鷺と暮らす廻づくり推進協議会	新潟県佐渡市	「朱鷺と暮らす廻づくり認証制度」(平成19年発足)を推進し、再びトキと共生する自然環境を田んぼを中心とするとともに、佐渡米のブランド化を推進。	○	○		○						○									トキ		○		
24	上三光農村環境保全・清流の会	新潟県新発田市	地域資源を宝と捉え農体験活動に取組み、耕作放棄地など資源の有効利用、集落環境の改善、獣害対策、集落再生と地域活性化を目指す。	○	○		○							○								農地、野生鳥獣、ビオトープ		○		
25	SAYS FARM	富山県水見市	魚問屋が耕作放棄地を再生し農園レストランとワイナリーを開設するなど、地域活性化に取組む。	○			○			○												農産物		○		
26	株式会社 富山環境整備	富山県富山市	最終処分場の跡地の有効活用、廃棄物由来の再生エネルギーの有効活用によるトマト等の周年栽培、循環型農業の実現。	○			○									○						廃棄物由来エネルギー		○		
27	劇団SCOT(富山県利賀芸術公園)	富山県南砺市(旧利賀村)	SCOT(旧早稲田小劇場)が、利賀村を演劇拠点として活動を開始。以来、利賀村は、世界的演劇の聖地として有名になり、交流人口の拡大等、演劇が地域振興に貢献。	○	○		○												○			利賀の自然、山村集落、農産物等		○		
28	(株)金沢大地・アジア農業(株) 金沢農業(株)・(株)金沢ワイナリー	石川県金沢市及び鳳珠郡能登町	耕作放棄地を積極的に再生して、環境にやさしい有機農業を通じて地域の雇用創出、食料自給率向上、食料安全保障への貢献を目指す。	○			○															有機農作物、加工商品(みそ、ワイン等)		○		
29	能登ワイン株式会社	石川県鳳珠郡穴水町	「国営農地開発事業」の退休地を再生して行うブドウ栽培と、能登の新しい特産品となるワイン製造・販売。	○			○			○												ブドウ畑・ワイナリー		○		
30	NPO法人ピアファーム	福井県あわら市	農業(ナシ・ブドウ栽培と農産物等の販売)に特化した就労継続B型事業とした農福連携の取組。	○	○		○													○		栗樹園		○		
31	小原ECOプロジェクト	福井県勝山市	小原集落を拠点とし、都市住民との交流による地域活性化、自然資源の保全・保護等の取組。	○			○			○												農村景観		○		
32	特定非営利活動法人 山梨家並保存会	山梨県甲州市塩山	平成18年、山梨県全域の歴史的景観・建物の消失回避を目的にNPO法人を設立、調査を実施。活動を通して「上条集落」に出会い、保全活動を開始。現在、古民家の利活用による農泊施設を運営。	○	○		○			○												郷土食、古民家、自然景観		○		
33	帯那地域活性化推進協議会	山梨県甲府市上帯那町	平成16年、協議会を設立し棚田保全や耕作放棄地再生を開始。その後企業とのCSR協定に基づく活動を開始し、都市住民との交流が促進。平成30年には市営複合施設の管理者に指定され、売上と雇用創出に貢献。	○	○		○			○			○									農地(棚田)、農林水産物		○		
34	「しなの町Woods-Life Community」他	長野県信濃町	森林セラピーを核にした「癒しの森事業」の展開と協定締結による企業誘致・受入。	○			○			○										○		森林		○		
35	有限会社 萬里 飛騨えごま本舗	岐阜県高山市	昭和48年、有限会社を設立。平成27年、飛騨えごま本舗を開設。「飛騨えごま」の栽培農家の増加と栽培面積の拡大を行いブランド化を図るため、えごま搾油所の開設と自社栽培を行うとともに、障害者や高齢者の雇用にも貢献。	○			○			○		○										農林水産物(えごま)		○		
36	就労継続支援A型事業所「それいゆ」	岐阜県関市	平成23年に株式会社DAIが設立した就労継続支援A型事業所。平成28年からサトイモ農業者の組合に加入し、岐阜県特産の「円笠里芋」を生産。また、組合員から半間のかかる副産物を受け取り、安定的な工資を確保。	○			○			○												農林水産物(サトイモ、ニンニク、サツマイモ、タマネギなど)		○		
37	NPO法人 奥矢作森林塾	岐阜県恵那市	平成18年に設立し、森林再生や人口減少対策といった地域の諸課題解決の向けて、地域環境の保全を担う森林管理部門と、地域の魅力発信を担う観光振興部門に区分した体制で各種活動に取り組む。	○			○			○												里山、木質資源、古民家		○		
38	株式会社 飛騨の森でクマは語る	岐阜県飛騨市	平成27年設立の飛騨市が出資する第三セクター、通称「ヒダクマ」。これまで向き合っていなかった広葉樹を地域資源として安定かつ継続的にその価値を高め、商品として加工、流通。また、飛騨の匠の技を歴史・文化として発信。	○			○															農林水産物(木材)		○		
39	一般社団法人 馬場地方自然公園づくり協議会	岐阜県下呂市	平成17年、下呂市合併後も地域の取り組みを継承するため任意組織を設立。平成元年に一般社団法人化。集落の野外を博物館に見立てた「里山ミュージアム」、馬場川の伝統漁法の観光ツアー化等の取組み。	○	○		○			○												農林水産物(米・鮎)、農村環境(自然・景観)		○		
40	伊豆市食肉加工センター「イズシカ問屋」	静岡県伊豆市	平成23年、伊豆市による公営ジビエ食肉加工施設「イズシカ問屋」を開設、有害鳥獣の食肉利用を開始。ジビエを市の新たな地域ブランドとして創出、地域の活性化を推進。	○			○						○									野生鳥獣(ニホンジカ、イノシシ)		○		

# 目次

整理番号	団体名	所在地	取組概要	取組部門		分野の組合せ(農山漁村×)																活用している資源	スタートした取組			
				ビジネス	コミュニティ	個人	農業	林業	水産業	食品	エンターテインメント・鳥獣	観光	福祉	教育	移住・定住	生物多様性	環境	エネルギー	健康・医療	スポーツ	芸術・文化		歴史・文化	情報通信	農林水産業	その他
41	特定非営利活動法人 せんがまち朝田倶楽部	静岡県菊川市	平成8年、任意団体を組織し消滅の危機にあった朝田の保全活動を開始。平成22年に法人化し、同時に朝田オーナー制度を導入。学生や企業との連携、女性の活躍により、実客数が大幅に増加。		○		○																	朝田、農林水産物、自然景観	○	
42	有限会社みずほ農産	愛知県豊橋市	平成13年に水田農業を行う女性らで「TL(豊橋稲作)レディース」を立ち上げ、女性目線での農作業に係る情報交換や、「未来につなげる農業」を合言葉に学校教育活動や消費者との交流を図る。		○		○																	農林水産物(米)	○	
43	株式会社デリーファーム	愛知県常滑市	平成3年、有限会社として設立し、平成31年に株式会社に組織改編。「たまたごで人をしあわせに」を経営理念に、付加価値の高い卵を生産。うみたて卵の直売、加工品(洋菓子)販売及びたまたご料理店を開店し、消費者へ提供。		○		○																	農林水産物(卵)	○	
44	ミナミ産業株式会社	三重県四日市市	昭和26年、豆腐機器メーカーとして創業。地場産業の葛吉徳メーカーとの連携をきっかけに原料となる国産大豆の需要拡大に向けた活動を開始。農商工連携を推進し、6次産業化などの支援を通じて農業振興に取り組む。		○		○																	農林水産物(大豆)		○
45	多機能型事業所(就労継続支援B型・生活介護)「八重田ファーム」	三重県松阪市	平成18年開所。平成28年多機能型事業所に移行。知的障害・精神障害を持つ施設利用者18名が、ハウスでのイチゴ栽培を中心とした農作業を過年で実施。平成30年にイチゴ生産でASIA GAP認証を取得。		○	○		○																農林水産物(イチゴ・ナバナ・金ゴマ・ニンニク・カボチャ等)		○
46	海女小屋はちまなかまど 有限会社兵吉屋	三重県鳥羽市	昭和81年、有限会社を設立。平成16年から、野趣あふれる海女小屋で、海女が獲った鮎、サザエ等や海産を味わい、現役海女の海女漁や生活についての語りを通して、地元の写真賞を一緒に取るなど、海女文化に熱れる取組。		○			○																農林水産物(魚介)	○	
47	農村料理レストラン「せいわの里まめや」	三重県多気町	平成15年に有限会社を設立。農村料理レストラン、加工所などで地元農産物を使用した料理や商品を生産するほか、大豆などを使った料理体験などを通じて、農村の文化や技術を伝承。		○	○		○																農林水産物(野菜と豆)	○	
48	株式会社小林農産	三重県明和町	平成23年に法人化。約300ha超の経営面積で主食用米を中心に加工用米やジャガイモを生産し、コメは百貨店やスーパー等に販売。特つき餅の生産販売など、6次産業化にも取り組む。		○		○																	農林水産物(米)	○	
49	社会福祉法人 わたむきの里福祉会	滋賀県日野町	安全・安心な米づくりから地産地消へ、「美味しい米」で創造する新たな商品開発、そして、農業を通じた技術習得と就労機会の創出に取り組む。		○	○		○																農林水産物(水稲)	○	
50	有限会社古株牧場	滋賀県竜王町	部門間等の連携と乳製品の商品開発による「湖華舞」ブランドの確立とチーズ作り体験など食育を絡めた事業を展開。		○		○																	畜産	○	
51	株式会社 みんなの奥永源寺	滋賀県東近江市	東近江ムラサキ家縁(支援)プロジェクトとして、「限界集落」の「耕作放棄地」を開墾し、「絶滅危惧種」の「紫草」の栽培と6次産業化による地域活性化に取り組む。		○	○		○									○							特用作物、耕作放棄地、絶滅危惧種		○
52	オムロン(株)草津事業所 滋賀県立湖南農業高等学校	滋賀県草津市	「フードリサイクルで究極の地産地消を！」をキャッチフレーズとして、社員食堂から出る生ゴミを堆肥化し、それをを用いて野菜を育て再び食堂で提供するフードリサイクルに取り組む。		○		○																	食品ロス		○
53	きんさん山城	京都府京田辺市	聴覚障害者やひきこもり経験者等が宇治茶の手摘みやエイモの手振りなど高品質な京都の伝統野菜の生産と加工作業を過年で従事しており、農福連携の普及啓発に取り組む。		○	○		○																茶、エイモ	○	
54	農業生産法人こと京都株式会社	京都府京都市	京野菜のなかでも周年栽培可能な「九条ねぎ」に特化した生産と多様な販路の開拓に取り組む		○		○																	農林水産物	○	
55	岸和田臨海地区地域水産再生委員会	大阪府岸和田市	大阪湾の鮮魚は和歌山や兵庫等の市場価格(主に「鰯」)よりも常に安値であり、魚価の向上が課題であった。大阪府福知市養殖漁業協同組合、岸和田市、大阪府が取組を推進し、デジタル化による事務効率向上と、魚価向上を達成。		○				○															シラス、マイワシ、サワラ、スズキ等の「泉州プレミアム鮮魚」	○	
56	農事組合法人かなん	大阪府河内町	平成16年に設立された農事組合法人が多様な取組を通じて地産地消や食農教育を進める。		○		○																	町内産農産物、教育機関		○
57	カシモワインフード株式会社	大阪府柏原市	西日本一古いワイナリーが都市住民や企業との連携により伝統ある大阪ぶどう産地の活性化を通じ、伝統ある農山漁村の次世代への継承に取り組む。		○	○		○																農地、ワイン	○	
58	家島諸島都市漁村交流推進協議会	兵庫県姫路市家島諸島	家島諸島では、2000年代に、基幹産業の海産物、採石業の低迷から、地域資源を活用した新たな産業として観光業に取組を開始。家島諸島4島は「清治推進会議」を設置し、日帰り型観光(清治)への取組に向けた受入体制を整備。		○				○															日帰り型観光や宿泊型観光(清治)		○
59	兵庫県 豊岡市	兵庫県豊岡市	「コウノトリも、人も」をキーワードにして、コウノトリも住める豊かな自然環境と文化環境の再構築を目指して、湿地環境の保全再生活動や「コウノトリ育む農法」に取り組む。		○	○		○																コウノトリ、農林水産物(水稲)		○
60	一般社団法人吉野かわかみ社中	奈良県川上村	500年の歴史ある吉野林業を今後も引き継いでいくため、持続可能な森林づくりと木材需要の拡大に取り組む。		○				○															森林	○	

# 目次

整理番号	団体名	所在地	取組概要	取組部門																				活用している資源	スタートした取組	
				分野の組合せ(農山漁村×)																					農林水産業	その他
				ビジネス	コミュニティ	個人	農業	林業	水産業	食品	ジビエ・鳥獣	観光	福祉	教育	移住・定住	生物多様性	環境	エネルギー	健康・医療	スポーツ	芸術・文化	歴史・文化	情報通信			
61	株式会社 早和果樹園	和歌山県有田市	昭和54年に7戸のみかん農家で創業し、当初のみかん生産のみであったが、近年は生産から加工、販売まで一貫して行う6次産業でみかん1個の価値を高める取組を実施し、中山間地域での雇用の場を創出。	○			○																農林水産物、農地、自然	○		
62	株式会社 秋津野	和歌山県田辺市	廃校を活用した農家レストラン、宿泊施設や貸し農園などを開設し、都市農村交流を図るとともに、訪日外国人を含む滞在の旅行誘客にも取り組む。	○	○		○															○	農林水産物、廃校	○		
63	紀の里農業協同組合	和歌山県紀の川市	食と農に深く関わるJAとして、直売施設を拠点に都市と農村の交流事業を展開し、命を育む食の重要性とそれらを生み出す農業の果たす役割を伝える。	○	○		○																農林水産物、直売所	○		
64	NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会	鳥取県鳥取市	子供達が帰ってきたい・住み続けたいと思う町となるよう、次の世代に継承できる魅力あるまちづくり、空き家、耕作放棄地も含めた地域資源を活用し、イノベーション創出。	○	○		○																空き家、景観、まちなみ、耕作放棄地、文化・歴史	○		
65	えーひだカンパニー株式会社	鳥取県安来市	少子高齢化等による地区存続の危機感から、地区機能維持の仕組みを作るため8組の戦略プランからなる比田ビジョンを策定。平成29年に、ビジョン実現のための地域住民を構成員としたえーひだカンパニー株式会社を設立。	○	○		○																米、小麦、そば、地場産野菜	○		
66	株式会社おおち山くら	鳥取県邑智郡美郷町	厄介者であったイノシシを地域振興の視点で捉え、農家自ら狩猟免許を取得し、加工処理・ジビエ販売を担う組織として前身のおおち山くら生産者組合を設立。平成29年に異なる体制強化のための株式会社化。	○			○																イノシシ		○	
67	(有)スコーレ、順天堂大他	岡山県岡山市	農作業のストレス軽減効果を見える化した、農業セラピー(アグリヒーリング)の新ビジネス創出を構想	○			○																農園	○		
68	エーゼロ(株)	岡山県西粟倉村	人と自然をテーマとする地域総合商社として、起業人材の育成、森林ブランドの林水産物販売、福祉事業等を展開。	○	○			○	○														森林、うなぎ、ジビエ	○		
69	真庭/バイオマス産産都市推進協議会	岡山県真庭市	木質バイオマスを核として、豊富で多様なバイオマスエネルギー利用、バイオマス産業観光・学習推進による地域ブランドの向上。	○	○			○															バイオマス	○		
70	あば村運営協議会	岡山県津山市	115年余り続いた「阿波村」は、平成17年の合併によりその歴史に幕を閉じた。合併後は人口が急減、住民自治協議会事業のモデル地区指定を受け取組開始、自然・暮らしを後世に引継ぐ決意として「あば村宣言」発表。	○			○																農林水産物、森林、廃校、古民家・空き家、文化・歴史、景観、バイオマス、自然(山、川など)	○		
71	農掛地区コミュニティ協議会	岡山県瀬戸内市	近隣の小学校が閉校し、過疎化・高齢化傾向が一層危微的状况に、新たな行事や各種農業施策を模索するなか、地域おこし協力隊などの協力により外部視点を取り入れ、移住者増を目的に企画した村おこし活動を開始。	○			○																農林水産物、文化・歴史	○		
72	川西自治連合会	広島県三次市	人口減少とともに産業は衰退、買い物する場所さえもなくなっていた。地域の将来をどうデザインすれば誇りを持ち住民が安心して暮らせるかが最重要課題となり、ビジョン策定委員会を立ち上げ地域の将来像を住民自ら描いていった。	○			○																川西郷の駅	○		
73	大崎上島海生体験交流協議会	広島県豊田郡大崎上島町	高齢化・過疎化問題の対応として、体験交流型観光を推進し、都市の学生と島の住民が交流を深め、地域の活性化や経済効果に貢献することを目指し協議会を設立。	○			○	○															伝統文化、漁業、農業、アウトドア、伝統工芸	○		
74	NPO法人加茂谷元気なまちづくり会	徳島県阿南市	主産業である農業の経営環境の悪化等により、若者は地域外へ流出、状況打破のための住民主導で取り組む夢のまちづくり実行計画を策定、農業や地域資源を活用しながらむらづくりを進めるための活動を開始。	○			○																移住・就農者用、空き家・空き農地・空きハウスの斡旋、地域の農産物の販売支援	○		
75	株式会社いらどり	徳島県勝浦郡上勝町	ICTシステムを活用して、料理を彩る葉っぱ出荷、女性や高齢者が活躍。	○			○																野山の季節の葉や花、山菜など	○		
76	五名活性化協議会	香川県東かがわ市	高松市内商店街で五名地区を紹介する展示会への出展を契機に、特産品や加工品を販売する「ふるさとの家」の運営開始。五名小学校の閉校、JA、市役所等中心地が衰退していく中、平成25年小学校跡地利用検討と活性化のための協議会設立。	○			○																野生鳥獣、森林	○		
77	地域協同組合無茶々園	愛媛県西予市	2004年(平成16年)、地域協同組合を設立。柑橘を中心に、加工品を含めたブランド化を推進。福祉事業等の多角化により女性が活躍する雇用の場を創出。	○	○		○																段々畑(農業遺産、文化的景観)、旧特小小学校	○		
78	株式会社いしとのいしとま	福岡県糸島市	平成23年、「株式会社いしとのいしとま」を設立。SNS等を通して漁業が抱える課題を伝え、地魚BANKの会員から資金・アイデア等を集め、新サービスを生み出し課題を解決し、地魚の魅力伝える取り組みを展開。	○	○			○															地魚、漁業	○		
79	ずみやま稲田守る会	佐賀県伊万里市	平成14年、地元企業や学校との連携による地域活性化及び心豊かな人材を育むことを目的に会を発足。稲田の保全活動や都市農村交流、稲田米を使用した純米酒の製造、販売等を通して、地域好循環型社会を構築。	○			○																稲田、農産物	○		
80	NPO法人伊万里はちがめプラン	佐賀県伊万里市	平成4年、飲食店のグループが生ごみ資源化研究会を立ち上げ調査や微生物の研究を行い、平成9年に生ごみ堆肥化実行委員会を結成。平成12年生ごみ増肥化プラント完成。平成15年にNPO法人化し、平成18年に直売所を開設、生ごみを主に、資源循環によるまちづくりを展開。	○			○																生ごみ、廃食油	○		

# 目次

整理番号	団体名	所在地	取組概要	取組部門		分野の組合せ(農山漁村×)																活用している資源	スタートした取組				
				ビジネス	コミュニティ	個人	農業	林業	水産業	食品	ジビエ・鳥獣	観光	福祉	教育	移住・定住	生物多様性	環境	エネルギー	健康・医療	スポーツ	芸術・文化		歴史・文化	情報通信	農林水産業	その他	
																											04
81	NPO法人雪浦あんぱんね	長崎県西海市	平成27年にNPO法人化。カフェレストラン、ゲストハウス、農園の運営、農泊推進、移住促進、各種イベント、地域情報発信等の地域活性化の取組を展開。	○			○																		景観、自然	○	
82	有限会社シュシュ	長崎県大村市	平成12年、農業交流拠点施設「おむら夢ファームシュシュ」を開業。6次化による農産加工品の製造・販売、食育体験や収穫体験など豊富なメニューで取組を展開。	○			○																		農林水産物	○	
83	くまもと☆農家ハンター	熊本県宇城市	平成29年に組織を立ち上げ、「地域を災害から守る消防団のように鳥獣害から地域と畑を守る！」を合い言葉に、品目、規模を超え県内の若手農家有志で、住民主体の鳥獣害対策モデルの構築を目指す。	○			○																		農産物、イパシシ	○	
84	ウーマンメイク株式会社	大分県国東市	平成27年に課題の多い農業分野において、新時代は女性が創るという想いを込め女性だけで起業。女性の雇用創出や地元行事に積極的に企画・参加するなど地域活性化にも貢献。	○			○																		農林水産物	○	
85	株式会社成美	大分県豊後大野市	平成24年個人事業者として開業、平成26年に法人化。地域資源と女性愛で「美味しい笑顔」を創ることで、地元女性の雇用創出や生産者の所得向上など地域活性化に貢献。	○			○																		農林水産物、ジビエ	○	
86	有限会社清川ふるさと物産館夢市場	大分県豊後大野市	平成10年、農林業公社から経営移管し、地域活性化を目的に、農産物の直売所及びレストランの運営、加工品の開発、直営農場の運営のほか、移動販売事業や生活支援サービス事業等にも取り組む。	○	○		○																		農産物	○	
87	株式会社くしまアオイファーム	宮崎県串間市	地域特産品の「さつまいも」を活用し、市場ニーズに適合した加工食品の提供、小ぶりさつまいもの輸出により農業者の所得向上及び雇用の場を創出。	○			○																		農林水産物	○	
88	高千穂ムラたび協議会	宮崎県高千穂町	平成22年に協議会を設立し、「観光と連携してムラに生産を創る。」をテーマに、「農業の6次産業化」「食事と宿泊施設の整備」「エコミュージアムによる誘客」の三部門を一体化した新しい農村産業づくりを展開。	○	○		○																		農産物、農村景観	○	
89	NPO法人顔姪おこそ会	鹿児島県南九州市	「いつまでも住みたい魅力あるまち」の実現を目指すため、平成19年に法人化。地元農家と連携した「畑原(はたたび)」を活動のメインとした「農業観光プロジェクト」等により観光誘致を推進。	○			○																		農林水産物、古民家・空き家、景観		○
90	株式会社南風ベジファーム	鹿児島県南さつま市	平成25年に株式会社を設立し、農業と福祉を一体化させ、さらに6次化に取り組むことで、多くの人材を雇用することが可能となり、人手不足、所得の向上等、農業と農村の抱える課題点を解決し、地域の活性化に貢献。	○			○																		農産物	○	
91	社会福祉法人白鳩会	鹿児島県南大隅町	農福連携で知的障害者の自立支援を図るとともに障害者と障害者が交流できるイベント開催などによる食品販売を通じて、県内外の人々との交流促進により地域活性化に貢献。	○			○																		農林水産物		○
92	宮古島さるかの里	沖縄県宮古島市	地域の自然資源・文化資源を活用し、体験滞在型観光地として地域連携のもと農泊を推進。農家レストランを拠点とした地産地消による地域ならではの料理を伝承し、島野菜での郷土料理体験を提供。	○	○		○																		農林水産物、文化、自然		○
93	社会福祉法人みやこ福祉会	沖縄県宮古島市	野菜の周年栽培施設等の環境を整備し、障害者の就労の場を確保、安定雇用を実現。	○			○																		農林水産物		○
				04	05	0	02	0	5	06	7	40	21	21	7	2	1	4	5	2	3	2	0		06	44	